

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名		たつの市障害児通所支援センター はばたき園				公表日	令和8年2月13日	
						利用児童数	79名（令和7年11月1日現在）	
						回収数	70名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	63	4	0	3	・十分だと思います。 ・作業療法のスペースが少し狭く感じることがあります。	・引き続きスペースを有効活用し、適切な療育環境の整備に努めます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	63	3	0	4	・個別療育に関しては、もう少し職員を増やして欲しいです。	・療法師の増員は難しいですが、療法師の配置日数を検討していきます。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	66	1	0	3	・わかりやすいと思います。	・今後も個別療育室内の環境を整え、子どもにわかりやすい環境づくりに努めます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	69	0	0	1	・清潔で広いと思います。	・毎日清掃や消毒を行い、より快適で心地よい環境になるよう努めます。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	66	3	0	1	・半年に一度のモニタリングに沿って必要な支援を考えてくれていて助かります。 ・子ども一人一人に合わせ、保護者にも配慮があります。	・職員や療法師間で、子どもの状態と家族のニーズを共有して、多角的に支援していきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	66	1	0	3		・支援プログラムを基に、個々の課題を捉えた支援内容を提供していきます。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	68	2	0	0		・子どもや保護者のニーズを十分に聴き取り、職員や療法師が多様な視点で子どもの姿を捉え、個別支援計画を作成していきます。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	65	0	0	5		・併行利用の学校や、子どもに関わる多職種が連携しながら必要な支援が提供できるよう、支援内容を検討していきます。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	67	2	0	1		・個別支援計画の内容を定期的に確認しながら、計画的に支援を行います。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	59	7	1	3	・日によって療育の内容がいろいろあって楽しんで通っています。 ・その時の子どもの気分に合わせてくださっています。 ・できなくてもなくても課題内容が変わっていないように思います。	・今後も発達段階に応じた充実した活動プログラムを提供できるよう工夫していきます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	21	5	15	29		・現在はありますが、今後保護者から要望があれば検討していきます。	
保護者 への 説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	68	2	0	0		・今後もわかりやすく丁寧な説明を行います。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	69	1	0	0		・支援計画の内容が伝わりやすいよう、わかりやすい言葉を用いて、丁寧に説明を行います。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	31	8	5	26		・研修会等の情報提供を行い、家族支援をすすめていきます。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	60	6	0	4		・保護者が話しやすい雰囲気作りを心掛け、送迎時に子どもの様子を伝え合いながら共通理解していけるよう努めます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	59	8	0	3	・困ったことがある時にいつも相談にのってもらっています。 ・学校で困ったことがあった時、急に相談に行ってもすぐ話を聞いてもらえて助かっています。	・今後も保護者が安心して相談できる関係を築いていけるよう努めます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	66	3	0	1	・いつも小さなことでも褒めてもらえて嬉しそうにしています。 ・日常の小さな話も丁寧に聞いていただけているので、とても嬉しく思っています。	・今後も保護者や家族の思いに共感しながら支援していけるよう努めます。	

等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	8	7	40		・個別療育のみのため、保護者会等はありませんが、要望があれば保護者同士の交流の場を検討します。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	66	2	0	2		・相談や申入れの対応体制が整備されていることを周知し、相談や申入れがあった際には、迅速かつ丁寧に対応していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	65	2	0	3		・子どもの様子や連絡事項を送迎時に、わかりやすく丁寧に伝えていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31	6	2	31		・紙のおたより以外に、ホームページの活用による情報発信も検討していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	67	1	0	2		・今後も個人情報は厳重に管理し、取扱いには十分留意します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	45	6	0	19	・訓練を体験していないのでよくわかりません。	・各マニュアルや訓練の実施状況について、保護者に周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	5	0	33	・訓練を体験していないのでよくわかりません。	・引き続き避難訓練を実施し、訓練の実施状況をおたより等で発信していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	59	2	0	9	・訓練を体験していないのでよくわかりません。	・施設や用具等を随時点検し、職員で連携しながら子どもの安全面に十分配慮します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	53	1	0	16	・事故等がないのでわかりません。	・療育中に事故や怪我等や体調の変化があった際には、速やかに対応し必ず保護者に状況等を報告します。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	69	1	0	0	・先生方と打ち解けて、とてもよくしていただいています。 ・優しく接していただき、子どもも安心して通えています。	・今後も子どもや保護者にとって、安心して利用できる場所となるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	64	5	0	1	・「次はいつはばたき園？」と聞いてくるほど楽しみにしています。 ・明日ははばたき園に行く日と伝えると「やったー」と言っています。 ・毎回楽しく通所させていただいています。	・今後も職員や療法士との関わりを楽しみに通所できるよう、子どもや保護者との信頼関係の構築に努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	65	5	0	0	・利用時にいつも優しく言葉をかけてくれます。行き渋りや帰りがたらない時も先生方が声を掛けてくださるので大変助かっています。 ・もう少し回数を増やして欲しいです。 ・支援内容には満足しているのですが、療育の時間をもう少し長くするか、回数を増やして欲しいです。 ・療育での子どもの様子を細やかに伝えてくださるので助かっています。 ・できることが増え、本人の自信につながり、支援の大切さを感じています。	・療育内容の充実を図れるよう、職員や療法士が一体となって支援をすすめていきます。 ・個別療育の希望に沿えるよう、療法士の配置日数を検討していきます。